

第54期 報告書

平成26年1月1日から平成26年12月31日まで



大和冷機工業株式会社
<http://www.drk.co.jp>

証券コード 6459

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、平成26年12月31日をもちまして、第54期事業年度（平成26年1月1日から平成26年12月31日まで）を終了いたしましたので、この期間の事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年3月



代表取締役社長
尾崎 敦史

事業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、政府や日本銀行による積極的な経済・金融政策などを背景に、円安による輸出の増加、企業収益や雇用情勢の改善などがみられ、景気は緩やかな回復傾向にあるものの、中国の経済成長の減速、欧州債務問題による景気の下振れリスク、新興国における景気調整の継続など、景気の先行きについては不透明な状況で推移いたしました。

当社を取り巻く環境につきましては、主要取引業種の外食産業にあつては、消費税率の引上げ後は個人消費に弱さがみられ、その後の持ち直しにより外食支出の回復がみられたものの、円安に伴う原材料価格の上昇が懸念され、また、食品業界や一般小売業等にあつても、低価格志向がいまだ根深く、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況の中で、当社は、競争優位性を高めるべく、コスト競争力の強化、営業体制の強化を推進しつつ、既存顧客との相互信頼関係の構築、新規顧客の開拓、サービス体制の充実に取り組み、業績の維持向上に努めてまいりました。

また、製品においては、2014年グッドデザイン賞を受賞したスライド扉冷蔵庫による新たな需要創出で、他社との差別化を図るとともに、展示会においてはHCJ2014（厨房設備機器展）だけでなく、当社初出展となる第27回インターフェックスジャパンや第11回国際フラワーEXPOに積極的に進出し、市場へのアピールを強化してまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高320億3千1百万円（前期比8.4%増）、営業利益55億2千3百万円（前期比6.7%増）、経常利益56億4百万円（前期比6.8%増）、当期純利益34億4千万円（前期比11.5%減）となりました。

品目別の状況は次のとおりであります。

製品の売上高は、前期比7.7%増の229億9千8百万円であり、総売上高に対する構成比は71.8%となっております。

なお、主な製品は、厨房用縦型冷凍冷蔵庫、店舗用縦型ショーケース、横型冷凍冷蔵庫、製氷機であります。

商品の売上高は、前期比17.8%増の56億3千8百万円であり、総売上高に対する構成比は17.6%となっております。

なお、主な商品は、店舗設備機器、厨房設備機器、店舗設備工事であります。

また、点検・修理その他の売上高は、前期比0.0%増の33億9千4百万円であり、その構成比は10.6%となっております。

貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
期 別	当 期	前 期	期 別	当 期	前 期
科 目	平成26年12月31日現在	平成25年12月31日現在	科 目	平成26年12月31日現在	平成25年12月31日現在
流 動 資 産	42,575	42,619	流 動 負 債	7,988	6,117
現金及び預金	35,950	36,098	支払手形及び買掛金	2,939	2,848
受取手形及び売掛金	3,539	3,692	未払法人税等	1,336	458
商品及び製品	1,468	1,363	引 当 金	412	354
仕 掛 品	340	264	そ の 他	3,300	2,455
原材料及び貯蔵品	354	346	固 定 負 債	1,902	2,166
点検修理用部品	212	221	退職給付引当金	768	1,068
そ の 他	713	635	役員退職慰労引当金	1,126	1,090
貸倒引当金	△ 3	△ 3	そ の 他	6	6
固 定 資 産	17,842	13,256	負 債 合 計	9,890	8,283
有形固定資産	10,359	7,903	純 資 産 の 部		
無形固定資産	109	65	株 主 資 本	50,514	47,601
投資その他の資産	7,372	5,287	資 本 金	9,907	9,907
投資有価証券	676	641	資 本 剰 余 金	9,867	9,867
そ の 他	6,728	4,686	利 益 剰 余 金	30,945	28,019
貸倒引当金	△ 32	△ 39	自 己 株 式	△ 206	△ 192
資 産 合 計	60,417	55,875	評 価 ・ 換 算 差 額 等	13	△ 8
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	13	△ 8
			純 資 産 合 計	50,527	47,592
			負 債 ・ 純 資 産 合 計	60,417	55,875

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 (当 期) (前 期)
12,395百万円 12,180百万円

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		平成26年1月1日から 平成26年12月31日まで	平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで
売 上 高		32,031	29,540
売 上 原 価		12,741	11,744
売 上 総 利 益		19,289	17,796
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		13,766	12,619
営 業 利 益		5,523	5,177
営 業 外 収 益		187	197
受 取 利 息 及 び 配 当 金		30	28
ス ク ラ ッ プ 売 却 益		74	71
受 取 補 償 金		28	32
仕 入 割 引		21	19
そ の 他 の 営 業 外 収 益		32	45
営 業 外 費 用		106	128
ス ク ラ ッ プ 処 分 費		68	64
支 払 補 償 費		20	33
そ の 他 の 営 業 外 費 用		17	30
経 常 利 益		5,604	5,246
特 別 利 益		7	139
固 定 資 産 売 却 益		7	3
投 資 有 価 証 券 売 却 益		-	2
抱 合 せ 株 式 消 滅 差 益		-	133
特 別 損 失		61	5
固 定 資 産 売 却 損		-	0
固 定 資 産 除 却 損		61	3
投 資 有 価 証 券 売 却 損		-	1
税 引 前 当 期 純 利 益		5,550	5,379
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,923	1,348
法 人 税 等 調 整 額		186	142
当 期 純 利 益		3,440	3,888

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

平成26年1月1日から
平成26年12月31日まで

(単位：百万円)

	株 主 資 本							
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金				
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金			利 益 剰 余 金 合 計
					特 別 償 却 準 備 金	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金	
当 期 首 残 高	9,907	9,867	9,867	578	249	14,170	13,021	28,019
当 期 変 動 額								
特別償却準備金の積立	-	-	-	-	317	-	△ 317	-
特別償却準備金の取崩	-	-	-	-	△ 33	-	33	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△ 513	△ 513
当 期 純 利 益	-	-	-	-	-	-	3,440	3,440
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-	-
当 期 変 動 額 合 計	-	-	-	-	284	-	2,641	2,926
当 期 末 残 高	9,907	9,867	9,867	578	534	14,170	15,663	30,945

	株主資本		評価・換算差額等		純 資 産 計 合 計
	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当 期 首 残 高	△ 192	47,601	△ 8	△ 8	47,592
当 期 変 動 額					
特別償却準備金の積立	-	-	-	-	-
特別償却準備金の取崩	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	△ 513	-	-	△ 513
当 期 純 利 益	-	3,440	-	-	3,440
自己株式の取得	△ 13	△ 13	-	-	△ 13
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	22	22	22
当 期 変 動 額 合 計	△ 13	2,912	22	22	2,935
当 期 末 残 高	△ 206	50,514	13	13	50,527

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

“冷”の技術が拓いてきた「食の安全」と「美味しさ」「快適」の追求。より多くの場面で、より多くのプロフェッショナルのニーズに応えるために、日々進化をしております。

21世紀は経営効率を高める一方、「地球温暖化問題」「オゾン層保護」のステップを確実にし、次世代に豊かな文化と未来を継続するために、「トータル力」で提供してまいります。



高機能・高付加価値

- ・電子式鮮度保持
【鮮度くん】
- ・静音設計
【DCファンモーター・インバータ制御】
- ・センターノンピラー
冷蔵庫 / 冷凍庫
- ・恒温高湿庫
- ・急速凍結庫



TOTAL SOLUTIONS

環境保護

- ・HFC冷媒
- ・ノンフロン断熱
- ・フロン回収システム
- ・CO₂削減

衛生管理

- ・クリアコートステンレス
- ・抗菌剤
- ・防カビ剤
- ・庫内アール加工

安心・安全

- ・アラーム機能
- ・漏電ブレーカー
- ・診断機能
- ・サービスネットワーク

省エネ・省コスト

- ・インバータ制御
- ・真空断熱材
- ・DCファンモーター
- ・新マイコン
- ・低消費電力化
- ・節水制御
- ・高断熱構造
- ・NHガラス

太陽光発電事業への参入と事業拡大

当社は業界に先駆け、冷蔵庫の本体・扉の断熱材にシクロペンタンを採用しノンフロン化を実現、環境への取り組みを行ってまいりました。2013年5月より佐伯工場で太陽光発電にも参入いたしました。また同年12月より大利根工場でも展開、さらに2014年7月からは佐伯市床木地区でも2メガワットの大型設備を稼働させております。3拠点の総発電量は4.3メガワットとなり、当社年間消費電力量の約6割を賅っている状況にあります。

今後も再生可能エネルギー事業拡大を進め、CO₂排出量の抑制に努めてまいります。



佐伯市床木地区太陽光発電設備

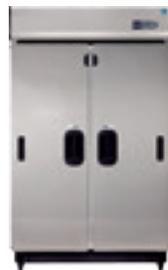
2014年の主な新製品



インバータ制御冷凍・冷蔵庫
エコ蔵くん

業界トップクラスの省エネ性能を誇る、インバータ制御冷凍・冷蔵庫 エコ蔵くんがリニューアル。業界初となる真空断熱材の採用^{※1}、ドアバック・ガスケットの改良^{※2}による断熱性向上およびヒータ容量の低減により、省エネ性能がさらに向上。

※1 代表機種に採用 ※2 順次切替



**GOOD
DESIGN**

2014年度
グッドデザイン賞を
受賞しました。

スライド扉冷蔵庫

従来の幅1500mmタイプと1800mmタイプに加えて、よりコンパクトに活用できる、幅1200mmタイプ（奥行800mm・650mm）の2機種が新登場。



**ブラストチラー / ショックフリーザー
（縦型）**

従来の横型タイプに加え、新たに縦型タイプが新登場。（共に1/1 ホテルパン6枚収容可能）ソフトチル・ハードチル・ショックフリーズの3つの運転モードで多彩な食品に対応。



**キューブ&クラッシュアイス
製氷機**

キューブアイスとクラッシュアイスをつくる1台2役の製氷機が新登場。クラッシュアイスのサイズは8mm～15mmの範囲で調節可能で、業界トップクラスの砕氷スピードを実現。

製氷能力140kg～440kgまでの5機種をラインナップ。

2015年の主な新製品



スライド扉冷蔵庫

2014年度グッドデザイン賞を受賞した、スライド扉冷蔵庫シリーズにインバータ制御冷凍庫が新登場。

インバータ制御冷凍庫・インバータ制御冷凍庫・冷凍冷蔵庫とラインナップが増えました。



インバータ制御フラワー冷蔵ショーケース

はな庫ちゃん

省エネ性能に優れたインバータ制御フラワー冷蔵ショーケースが新登場。

LED照明を標準装備し、前面ガラス側からの照明を追加することで演出効果を向上。

断熱性能が高いNHガラス採用により、ガラス面の結露を抑えます。



ジュースディスペンサー

左右独立した冷却運転が可能なジュースディスペンサー。

マイコン制御により、各タンク別々の温度設定が可能。コンパクト設計ながら、冷却部プレートによりジュースをしっかりと冷却します。

会社の概況

平成26年12月31日現在

商号	大和冷機工業株式会社
英文名称	DAIWA INDUSTRIES LTD.
資本金	9,907,039,049円
発行可能株式総数	84,000,000株
発行済株式総数	51,717,215株（自己株式364,229株を含む）
期末株主総数	3,066名
大阪本社	大阪市天王寺区小橋町3番13号 大和冷機上本町DRKビル
東京本社	東京都台東区台東2丁目4番3号 大和冷機秋葉原DRKビル
佐伯工場	大分県佐伯市大字長良3325番地6
福岡工場	福岡県太宰府市水城6丁目32番1号
関東大根工場	埼玉県加須市豊野台1丁目345番地5
従業員数	2,124名
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 冷凍・冷蔵庫、ショーケース、製氷機、自販機および冷熱応用製品の製造販売およびリース並びに点検修理・ 冷熱機器の設備の工事および各種部品の製造販売並びに点検修理・ 厨房機器、装置、部品の製造販売およびリース並びに点検修理・ 店舗・厨房の企画、設計および施工

役員

平成27年3月26日現在

代表取締役会長……	尾崎	敦史	茂
代表取締役社長……	尾崎	敦史	史
専務取締役……	杉田	壽文	宏
常務取締役……	小野	文	男
取締役……	前川	文	馨
取締役……	西久保	博	康
取締役……	尾崎	雅	広
取締役……	工藤	哲	郎
常勤監査役……	大津加	一	治
監査役……	日下	敏彦	彦
監査役……	小野	芳明	明

(注) 取締役 西久保博康氏は社外取締役であります。
監査役 日下敏彦、小野芳明の両氏は、社外監査役であります。

執行役員

平成27年3月26日現在

社長執行役員……	尾崎	敦史	史
専務執行役員……	杉田	壽文	宏
常務執行役員……	小野	文	男
執行役員……	前川	文	馨
執行役員……	尾崎	雅	広
執行役員……	工藤	哲	郎
執行役員……	大久保	雅	明
執行役員……	笹井	正	博
執行役員……	川村	常	男
執行役員……	江村	祥	一
執行役員……	平出	和	茂
執行役員……	中津留	彰	伸
執行役員……	小西		隆
執行役員……	西川		勉

株主メモ

事業年度

毎年1月1日から12月31日まで

期末配当金受領株主確定日

12月31日

中間配当金受領株主確定日

6月30日

定時株主總會

毎年3月

株主名簿管理人

特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内1丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

特別口座の口座管理機関連絡先

大阪市中央区伏見町3丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券

代行部

電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所

東京証券取引所 市場第1部

公告の方法

電子公告により行う

公告掲載URL <http://www.drk.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

信頼で結ばれたワイドなサービスネットワーク。

全国をサービス・メンテナンス・最新情報の高感度アンテナとしてネットワーク。よりきめ細かく、スピーディに対応します。

